

第30回 Mt. Aoyori Jr. JAZZ STUDIO
Final Live



Rankoshi

2019

4

April

No.764

主な内容

- 町政執行方針 …… 1
- 教育行政執行方針 …… 11
- まちの話題 …… 17
- 祝卒業おめでとう …… 19
- 蘭越高校通信 (VOL.45) …… 26
- そばしにままぶ …… 27

ほか

▲3月21日 Mt. ようていジューニアジャズスクール平成30年度生フイナルライブが山形県開発センターで開催され、フイナルにふさわしい最高のジャズ演奏で、観客を魅了しました。





わがやのアイドル



名前 吉田 華純ちゃん 0歳11ヶ月
生年月日 平成30年5月1日
ご両親 凌さん、葵さん

女の子なら「かすみ」という名前をつけたかったことや、華やかな人生で純粋な子に育ててほしいと思い、華純と名前をつけました。「今日中には生まれぬ」と言われたパパが家に付いた頃に陣痛が始まり、急いで戻った結果、無事立ち会い出産が出来ました。パパを待っていてくれたのかなと思いました。

お子さんメッセージ これからも可愛く元気に育ててね!! 産まれてきてくれてありがとう!!

～蘭越保育所～

作品「おともだちへ
ありがとうのメダル」



ぞう組



こんのりりちゃん (5さい)

こわたりみおちゃん (5さい)

くにおかなぎさちゃん (5さい)

じゅのこじりちゃん (5さい)

3月20日現在

世界で1番長い貝

～155cmの二枚貝・エントツガイ～

エントツガイは二枚貝の仲間で、世界で1番、貝殻が長く成長する貝と知られています。その長さは155cmにも及びます。本種が発見されたのは1758年のことで、時々、貝殻だけが発見されることはありましたが、生きた状態で発見された報告はありませんでした。

アメリカ合衆国のソルトレイクシティ州にあるユタ大学の研究チームは、フィリピンのTV番組の中で、海の浅瀬の泥から大量のエントツガイと思われる貝が突き出ている映像を偶然目にしました。それを見た研究チームは、フィリピンでの調査を行い、見事に生きたエントツガイを発見・採集に成功しました。そして、その調査結果について、2017年に発表されました。

エントツガイは、有毒な硫化水素が多い泥の中に生息していて、貝殻の一部を海底から出しています。貝

殻は厚く、1cm以上になります。

エントツガイは食べ物を食わず、エラに共生しているバクテリアが、海水中の硫化水素を分解し、その過程で発生した養分をエントツガイが体内に取り込み、成長していきます。

このように、1758年に発見された生物について、その生態の一部が2017年に明らかとなりました。約260年もの間、謎だったことは驚きです。



▲貝の館で展示している約60cmのエントツガイ。